

当院の栄養サポートチームが介入した患者さんまたはご家族の方へ 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和6年4月1日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] NST 介入患者における血清亜鉛値の実態について

[研究機関名・長の氏名] 国立病院機構 北海道医療センター・病院長 伊東 学

[研究責任者名・所属] 村田 明子・北海道医療センター 栄養管理室

[研究の目的]

入院中に栄養サポートチームによる特別な栄養管理が必要であった患者さんの亜鉛を調査し、亜鉛が低下していた患者さんの特徴や、亜鉛の値による食事摂取量や栄養状態への影響等を調査するため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2023年10月1日から2025年6月30日までの間に当院に入院し、栄養サポートチームが介入し栄養管理を実施した方

○利用する検体・情報

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査）、入院中の食事摂取量

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2025年8月頃)～2025年10月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[当院の連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

国立病院機構 北海道医療センター 栄養管理室

担当栄養士 村田明子

電話 011-611-8111（代表）